

兵労発基 0124 第 2 号
平成 29 年 1 月 24 日

一般社団法人
兵庫県高圧ガス保安協会長 殿

兵庫県労働局長

転倒災害の防止に向けた取組について（協力依頼）

平素、労働安全衛生行政の推進につきましては、格別のご理解・ご協力を頂きまして厚くお礼申し上げます。

さて、転倒災害の防止については、一昨年に取り組んだ「STOP！転倒災害プロジェクト 2015」を発展させ、昨年よりは「STOP！転倒災害プロジェクト」として別添の実施要綱により、期限を設けずに取り組んでいるところです。

しかし、当局管内の転倒災害による休業 4 日以上之死傷災害は、平成 15 年より毎年 900 件台で推移していたところ、平成 27 年には 1,007 件（全業種の 21.5%）を数え、平成 20 年（1,070 件）以来 2 度目の 1000 件超えとなり、また、平成 28 年の速報値でも 877 件（昨年同時期 884 件）、全業種の 21.2%を占める状況であり、十分な成果が出ているとは言い難い状況です。

平成 29 年までに休業 4 日以上之死傷災害を平成 24 年比で 15%以上減少させることを目標とした兵庫第 12 次労働災害防止計画の達成は極めて困難な状況であり、計画の達成のためには、最も件数が多く、全体の 20%を占める転倒災害の防止が不可欠であり、更なる取組が必要と考えております。

つきましては、2 月は「STOP！転倒災害プロジェクト」の重点取組期間となっておりますので、貴団体におかれましては、傘下の会員事業場に対し、2 月においては、一般的な転倒災害防止対策、冬季における転倒災害防止対策に加え、特に下記事項にご留意いただいた取組の推進を働きかけていただきますよう、特段のご配慮をお願いします。

記

- 1 安全管理者や安全衛生推進者が参画する場（安全委員会など）における転倒災害防止に係る現状と対策の調査審議
- 2 チェックリストを活用した安全委員会等による職場巡視、職場環境の改善や労働者の意識啓発